

調査位置図 縮尺=1:200

8.00

公道

6.00

道路境界線

仮ベンチマーク  
7口7-面 ±0.00m

①

ヒコテ

庫

庫

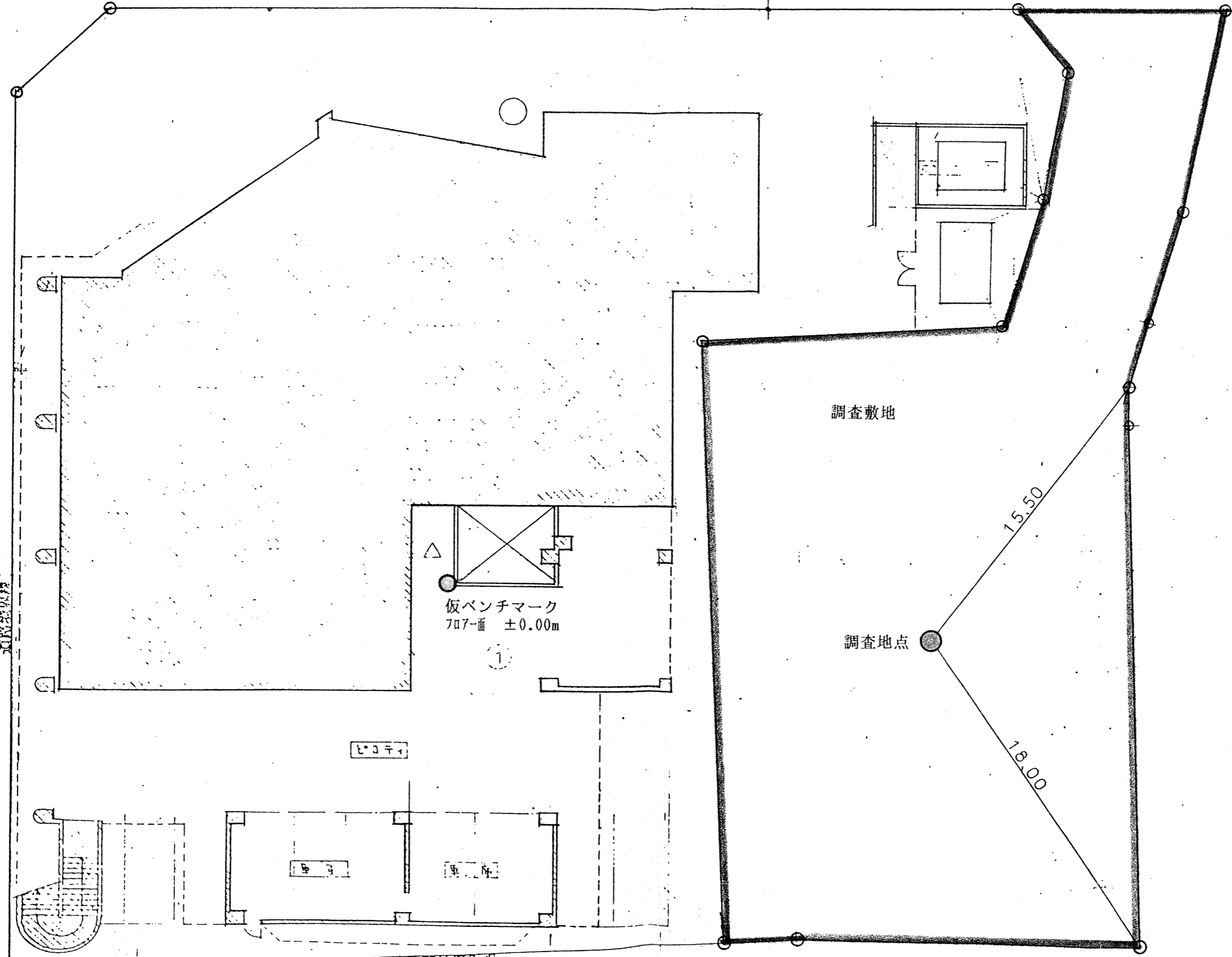
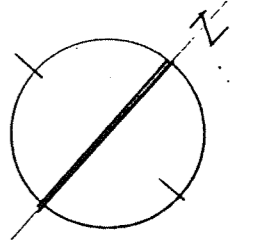
隣地境界線

調査敷地

調査地点

15.50

18.00



# ボーリング柱状図

調査名 子どもセンター建設に伴う地盤調査委託

ボーリングNo. 25409A89711

事業・工事名

シートNo. 96-121

ボーリング名	NO. 1	調査位置	東京都町田市金森1700-9	北緯	35°31'15.0"
発注機関	町田市役所建設部建築工事課	調査期間	平成8年12月26日～9年1月31日	東経	139°28'12.5"
孔口標高	KBM +0.08m	角	180°上 90° 180°下	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°
総掘進長	24.38m	度	90°	地盤勾配	水平0°

標尺 (m)	層高 (m)	深厚度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記述	標準貫入試験					N値	原位置試験	試験名および結果	試料採取	室内試験	掘進月日				
									深	10cmごとの打撃回数	打撃回数/貫入量	深	度							度			
1	-1.52	1.60	1.60	埋土	黒褐	中位		0.10mまで碎石。0.10mに織布マット布設。0.10m以深、ロームと黒ボク土の混合土。コンクリート塊多量に混入する。	1.15	2	2	1	5										
2				ローム	茶褐～暗褐～暗茶褐	軟らかい～硬い		1.80mまで旧表土(黒ボク土)1.80m以深、ローム。含水中。粘性中。黒色スコリア少量混入する。3.0m付近、粘性若干増加し、炭化物点在する。4.0mより徐々に粗粒スコリアの混入が多くなる。4.35～4.45m間、スコリアを多量に含み、暗褐色を呈す。4.45m以深、細～中粒スコリア多く、不規則に黄灰色の粘土化した軽石をポケット状に混入する。徐々に暗茶褐色となる。6.0m付近、白色の軽石片を少量混入する。8.0m付近まで均質。9.0m以深、中粒のスコリアが減少する。10.0～10.65m間、白色軽石が混入する。10.65m以深、全体に硬質となる。12.0m付近、細～中粒のスコリアが少なくなる。	1.45	2	2	2	6										
3									3.15	1	1	1	3										
4									3.48	1	1	3	5										
5									4.45	2	2	2	6										
6									5.45	2	2	4	3										
7									6.47	2	2	4	3										
8									7.15	2	2	4	3										
9									8.15	2	2	1	5										
10									8.45	3	3	2	8										
11									9.15	3	3	2	8										
12				9.45	3	3	2	8															
13	-12.72	11.20	12.80	粘土混じり軽石	黄灰	中位		含水多。中粒のスコリアを多量に含む。東京軽石層と見られる。	10.15	3	3	2	8										
14	-13.52	0.80	13.60	ローム	暗茶褐	中位～硬い		含水多。細～中粒のスコリアを多量に含む。15.0m付近より、徐々にスコリアが少なくなり、含水中程度となる。16.35m以深、スコリアおよび軽石を多量に含み、小礫が点在する。	10.48	4	5	6	15										
15				粘土混じり砂礫	茶褐灰	非常に密		含水多。φ5～60mmの垂円礫主体。少量のクサリ礫を含む。基質は粘土分を10～20%含む中砂主体。所々φ100～150mmの玉石が点在する。18.8m以深、クサリ礫を多量に含む。20.0m付近、含水若干少なくなり、所により砂および粘土をポケット状に混入する。	11.15	4	5	6	15										
16	-18.47	2.85	18.55						11.45	3	3	4	10										
17									12.15	3	3	4	10										
18									12.47	2	2	2	6										
19									13.15	2	2	2	6										
20									13.47	2	2	1	5										
21									14.15	2	2	1	5										
22	-21.52	5.05	21.60	粘土質砂礫	黄褐灰	非常に密		含水中程度。全体に30%程度の粘土分を含む。φ5～40mmのクサリ礫および垂円礫主体。最大礫径φ100mm程度。色調一定せず。22.8m以深、所々15%分程度混入する。下部にて含水多くなる。	14.45	3	3	3	9										
23	-23.12	1.80	23.20	泥岩	明黄灰～暗灰	固結した		含水中程度。所々ポケット状に酸化し、全体に風化している。24.0m付近、暗黄灰色。24.05m以深、暗灰色。少量の雲母片、軽石を含む。	15.15	3	3	5	11										
24	-24.30	1.18	24.38						16.15	3	3	5	11										
									16.45	50		50	10										
									17.15	50		50	10										
									17.25	50		50	10										
									18.15	50		50	10										
									18.17	50		50	10										
									18.17	50		50	10										
									19.15	27	23	8	50										
									19.33	50		50	7										
									20.15	50		50	7										
									20.22	50		50	7										
									21.15	50		50	7										
									21.18	50		50	7										
									22.15	50		50	7										
									22.23	50		50	7										
									23.15	17	12	10	39										
									23.45	16	26	8	50										
									24.15	16	26	8	50										
									24.38	16	26	8	50										